

## 福岡市長賞受賞作品収録



岩崎 美枝子 著  
(1,600+税)

清らかな川の町  
花街の小さな女戦士

福岡市長賞作品の「清らかな川の町」は、昭和四、五十年代の福岡の歓楽街で働く人たちのリアルな姿を、そこに住む少女の目を通して生き生きと描き出していて、読みごたえのある作品です。読み終えたあと、切ない余韻がいつまでも残りました。読後にタイトルの意味が違って見えてきます。(東直子「市民文芸」選評より一部抜粋)

注文数

ISBN978-4-910785-26-4

## 最新刊



横田 耕一 著  
(1,300+税)

人権とは何か(再増補改訂版)  
人間らしく生きる社会の実現のために

人間らしく生きるために不可欠である「人権」がどんな権利かを知り、自分の「人権」が日々の生活の中でいろいろな形で侵害されている事実気づくこと。そして、人権侵害を生んでいるものに対して、「人権」が侵害されている他者と共に闘い、「すべての人が人間らしく生きる社会」が実現することを願ってこの本は書かれています。

注文数

ISBN978-4-910785-25-7

## ご好評につき第三刷目!



川口 泰司 著  
(1,500+税)

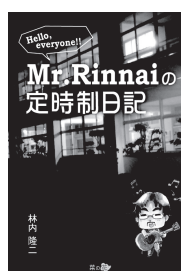
「寝た子」はネットで  
起こされる  
ネット人権侵害と部落差別

2016年「部落差別解消推進法」が成立・施行した。インターネットやSNSを悪用した差別の悪化・深刻化が立法事実となった。ネット上で拡散するデマや偏見。ネット版「部落地名総鑑」や部落出身者リスト、部落を撮影した動画や画像がアップされている。部落/出身者を「暴き」「晒す」差別扇動が続いている。もう、「寝た子を起こすな」論は通用しない。「寝た子」はネットで起こされる。

注文数

ISBN978-4-910785-12-7

## Amazonでも大好評



林内 隆二 著  
(1,000+税)

Hello, everyone!!  
Mr. Rinnaiの定時制日記

『リベラシオン』に「ちょっといい話(定時制編)」を連載されていた願児我楽夢(がんじがらめ)の林内隆二先生の新刊。学ぶのに適齢期などない! 思いついた時が学びの旬!! これまで10代から70代までの人々が机を並べてきた定時制の話をお届けよう!

注文数

ISBN978-4-910785-22-6

## 学校文化史シリーズ



新谷 恭明 著  
(1,800円+税)

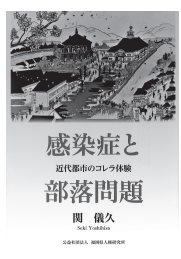
校則なんて大嫌い!  
学校文化史のおきみやげ

『学校は軍隊に似ている—学校文化史のささやき—』、『なぜ中学生は煙草を吸ってはいけない—学校文化史の言い分—』に続く、学校文化史シリーズ第三弾。いま、学校を変えていくのは教育史だ。

注文数

ISBN978-4-910785-01-1

## 感染症と差別について考える



関 儀久 著  
(3,000円+税)

感染症と部落問題  
近代都市のコレラ体験

姿を変えて鏡を見れば、見慣れぬ姿が映し出されるように、わたしたちの日常が変われば、見慣れぬ歴史が姿をあらわす。多くの人々が「コロナ差別」に関心を抱くいまだからこそ、私は感染症対策と部落問題のかかわりを歴史の鏡に映し出したいと思う。—「序」より抜粋—

注文数

ISBN978-4-910785-05-9

【取次】地方・小出版流通センター(書店様 注文使用欄)

番線印	ご担当者名
	搬入希望日

編集/発行公益社団法人 福岡県人権研究所  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50  
福岡県吉塚合同庁舎4階  
Eメール info@f-jinken.com  
TEL (092) 645-0388  
FAX (092) 645-0387

ご注文はこちらから

